



学校だより

2月

のびていこう「わかる つながる 高め合う」はやぶちっ子

ワカメって海の中では何色？

副校長 井桁 寛

海の中では、ワカメは何色をしているでしょうか。「緑色」という声が聞こえてきそうですが、海の中では濃い茶色をしています。ワカメには、緑色と赤色の色素が含まれていて、それが合わさって茶色になっているのですが、加熱すると赤色の色素が壊れてしまいます。それで皆さんがよく見る緑色になるとのことです。このことは、以下で紹介してある木村尚さんから、「夢ワカメワークショップ」という横浜の海をきれいにするプロジェクトで教えていただきました。

このプロジェクトは、イカダを作り、そのイカダにワカメの種を付け、それを横浜の海に入れて、海の中にある余分な窒素やリンを吸収させ、どれだけ海がきれいになったかを調べるワークショップで、最後は大きなワカメを収穫し、とても良い経験をさせてもらいました。

今回の講演会でもどんなお話が聞けるか楽しみにしています。



1月21日(日)、第39回港北駅伝大会が日産フィールド小机で行われました。本校PTA会長と児童も、新吉田連合町内会チームとして参加しました。

Well-being (ウェル ビーイング) ～生き物・自然環境を守るために私たちができること～

体育館こけら落とし講演 ～木村尚^{たかし}さん講演会～ 3月5日(火)

体育館の改修工事完了を記念して、PTAに後援をいただき、木村尚さん(NPO 法人海辺つくり研究会事務局長)にご講演をお願いしています。

当日は、低学年(9:35～)・高学年(10:45～)の2回に分けての講演予定です。講演は、保護者の方もご参観いただけます。参観を希望される方は、後日、メール配信でお知らせする Google フォームでお申し込みください。

【木村尚さん プロフィール】

1956年神奈川県生まれ。海洋環境専門家。東海大学海洋学部海洋資源学科卒。東京湾の再生活動を続けながら、日本全国の海と海辺の再生に尽力。NPO法人海辺つくり研究会理事(事務局長)、東京湾の環境をよくするために行動する会幹事、MACS取締役、森里川海生業研究所取締役、金沢八景-東京湾アマモ場再生会議、ブルーオーシャン機構、東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境を良くするために行動する会幹事、など多数の市民活動団体に参加協力。

現在、日本テレビ系列放送の「ザ!鉄腕!DASH!!」のダッシュ海岸のコーナーにレギュラー出演中。日本テレビのブルーカーボンの番組ウミコイ監修。

○主な著書『都会の里海 東京湾 人・文化・生き物 (中公新書ラクレ)』

